

平成 30 年 3 月 8 日（木）、四国中央市内で交通安全教室を開催しました。

●警察官の講話

（県内の高速道路事故概況・情報版について・逆走車を見たときの対処法・もしも高速道路で事故を起こしてしまった時の対処法・走行中、動物が高速道路上に出てきた時の対処法、あおり運転についてなど）



●反射材効果の体験

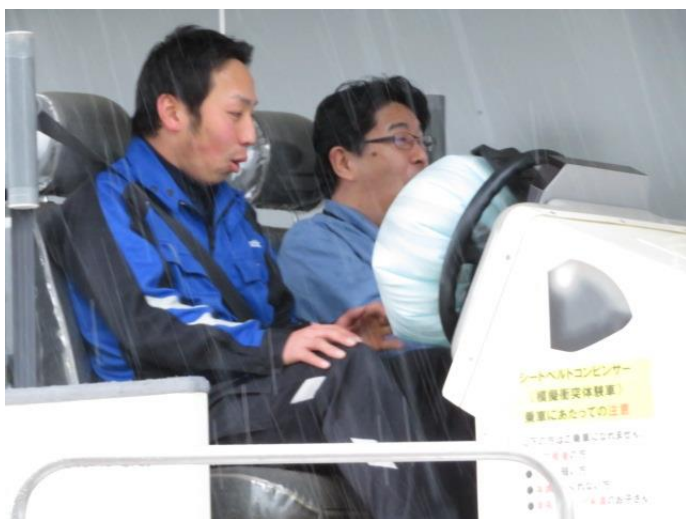
（反射材がある場合とない場合の見え方の違いを体験）



●飲酒ゴーグル体験



- シートベルトコンビンサー（JAF 所有）での時速 5 km/h の衝突体験  
（時速 5 km/h でも衝撃は強く、運転席と後部座席での衝撃の違いを実感して  
いました。）



※シートベルトコンビンサーとは、時速 5 km/h での衝突体験を通じてシートベルトの重要性を学ぶものです。

● 県警の交通安全教育車でのシミュレーション体験

(運転シミュレーションや反射速度を測定し、警察官からのアドバイスもありました。)



あいにくの雨天でしたが、熱心に体験等受講していただきました。

高速安協では、会員様限定でこのような交通安全教室の申し込みを随時受け付けています。

社内での交通安全教育や新入社員の教養などに、ぜひ活用してください！